

2023年11月10日

上場会社名 原田工業株式会社
コード番号 6904 URL <https://www.harada.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 康晴

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 上條 洋一

TEL 03-3765-4321

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	22,762	15.9	625		320		2,555	
2023年3月期第2四半期	19,636	7.8	232		115		418	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 3,278百万円 (221.3%) 2023年3月期第2四半期 1,020百万円 (29.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	117.51	
2023年3月期第2四半期	19.23	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	38,507	14,336	37.2	659.13
2023年3月期	40,131	11,166	27.8	513.38

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 14,336百万円 2023年3月期 11,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		5.00	5.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2024年3月期(予想)期末の内訳 普通配当7円50銭 特別配当7円50銭

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	4.5	650		350		1,500		68.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	21,758,000 株	2023年3月期	21,758,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	7,268 株	2023年3月期	7,218 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	21,750,752 株	2023年3月期2Q	21,750,782 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済の雇用・所得環境が底堅い成長を維持する一方、中国経済におけるゼロコロナ政策解除後の回復ペースが鈍く、緩やかな減速が継続いたしました。また、材料費の高止まりや、緩和傾向にあるものの半導体不足をはじめとした供給制約等が依然続いていることに加え、金融引き締めによる米欧経済の減速、中国経済の回復遅れと世界の対中輸出の弱さ、政策支援による主要先進国での投資拡大等、経済の不確実要因も多く存在しており、先行き不透明な状況が継続しています。

当社グループの属する自動車業界におきましては、前第2四半期連結累計期間に比べ増産となった一方、コロナ禍以前の自動車生産台数を回復するには至っておらず、また材料費の高止まりに加え、為替の影響等により、依然として大変厳しい事業環境となっております。

このような外部環境の変化及び足元の状況に鑑み、2023年度より、「各ビジネスの収益性改善」、「コスト構造改革」、「B/Sのスリム化による収益改善・財務体質改善」を強力に推進する「収益構造改革」に集中して取り組んでまいりました。

一方、中長期的な視点では、車載通信の多様化、自動運転の普及、自動車の所有から共有へといった自動車価値の変化等、自動車業界を取り巻く環境も変化しており、このような環境に鑑み、中長期経営の方向性として、目指す姿を「当社は、車載アンテナのトップ企業であり続けます。また、周辺事業を拡大していくことにより収益基盤を確立します。加えて、当社技術を活用し、新規事業分野を開拓します。」、組織運営のあり方（3C+S）を「様々な変化をプラス思考でチャンスと捉え、積極果敢にチャレンジし、自分自身をそして組織をチェンジしていきます。そうしたことをスピード感を持って実践します。」と定め、コネクテッドが実現する豊かなカーライフに貢献することを目指してまいります。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、世界の自動車生産台数が前年同期比で増産となったことや、従前からの販売活動を強化・継続するとともに、車載アンテナ周辺領域における関連機器の製造・販売を強化し、加えて販売価格の適正化等に取り組んだ結果、過去最高となる227億62百万円（前年同期比15.9%増）となりました。利益面については、材料費の高止まりや為替影響による原価率の上昇等により大変厳しい状況が続いておりますが、「収益構造改革」に集中して取り組んだ結果、営業利益は6億25百万円（前年同期は営業損失2億32百万円）となり、経常利益は支払利息等により3億20百万円（前年同期は経常損失1億15百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は遊休資産の譲渡等により25億55百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失4億18百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①日本

自動車生産台数の回復等により、外部売上高は82億38百万円（前年同期比21.4%増）、セグメント間の内部売上高は8億42百万円（同12.1%減）、営業利益は6億円（同1857.2%増）となりました。

②アジア

アジア市場における自動車生産台数は回復傾向にあったものの一部の地域における生産調整や、材料費の高騰、また為替影響等により、外部売上高は39億4百万円（前年同期比6.4%減）、セグメント間の内部売上高は84億78百万円（同1.5%減）、営業損失は5億99百万円（前年同期は営業損失1億27百万円）となりました。

③北中米

北中米市場における自動車生産台数の回復や為替の影響等により、外部売上高は71億26百万円（前年同期比21.6%増）、セグメント間の内部売上高は20百万円（同92.5%減）、営業利益は4億94百万円（同527.0%増）となりました。

④欧州

欧州市場における自動車生産台数の回復や為替の影響等により、外部売上高は34億92百万円（前年同期比24.1%増）、セグメント間の内部売上高は8億47百万円（同44.2%増）、営業利益は36百万円（前年同期は営業損失2億29百万円）となりました。

なお、セグメントの売上については外部顧客に対する売上高とセグメント間の内部売上高を記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は281億99百万円（前連結会計年度末297億8百万円）となり、15億8百万円減少いたしました。これは主に「商品及び製品」が14億34百万円減少したことによるものであります。固定資産は103億8百万円（前連結会計年度末104億23百万円）となり、1億14百万円減少いたしました。これは主に「投資その他の資産」が86百万円増加したものの、「有形固定資産」が1億90百万円減少したことによるものであります。この結果、総資産は385億7百万円（前連結会計年度末401億31百万円）となり、16億23百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は225億2百万円（前連結会計年度末274億7百万円）となり、49億4百万円減少いたしました。これは主に「短期借入金」が36億円、「1年内返済予定の長期借入金」が5億円、「支払手形及び買掛金」が4億50百万円減少したことによるものであります。固定負債は16億68百万円（前連結会計年度末15億57百万円）となり、1億10百万円増加いたしました。これは主に「退職給付に係る負債」が78百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は241億71百万円（前連結会計年度末289億65百万円）となり、47億93百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は143億36百万円（前連結会計年度末111億66百万円）となり、31億69百万円増加いたしました。これは主に「利益剰余金」が24億47百万円、「為替換算調整勘定」が6億77百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して2億3百万円減少し、57億45百万円（前連結会計年度末比3.4%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、「有形固定資産売却益」33億91百万円、「仕入債務の減少額」9億20百万円、「為替差損益」5億84百万円等の減少要因がありましたが、「税金等調整前四半期純利益」37億11百万円、「棚卸資産の減少額」28億16百万円等の増加要因により、15億96百万円の収入（前年同期は70百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、「有形固定資産の取得による支出」4億21百万円等の減少要因がありましたが、「有形固定資産の売却による収入」31億64百万円等の増加要因により、28億68百万円の収入（前年同期は3億77百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、「短期借入れによる収入」393億55百万円等の増加要因がありましたが、「短期借入金の返済による支出」435億31百万円、「長期借入金の返済による支出」5億円等の減少要因により、49億91百万円の支出（前年同期は16億74百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値に差異が生じております。詳細につきましては、本日公表の「2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。また同じく同日に公表しました「業績予想及び配当予想の修正、並びに株主優待制度の一部変更に関するお知らせ」において2024年3月期通期の連結業績予想値を修正しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,970,720	5,745,289
受取手形、売掛金及び契約資産	7,865,174	8,387,037
商品及び製品	7,465,703	6,031,206
仕掛品	838,107	712,262
原材料及び貯蔵品	6,654,060	6,406,799
その他	964,018	971,210
貸倒引当金	△49,079	△54,064
流動資産合計	29,708,706	28,199,741
固定資産		
有形固定資産	6,882,225	6,691,965
無形固定資産	146,263	135,273
投資その他の資産		
その他	3,404,790	3,492,181
貸倒引当金	△10,253	△11,357
投資その他の資産合計	3,394,537	3,480,824
固定資産合計	10,423,026	10,308,062
資産合計	40,131,732	38,507,804
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,042,829	2,591,925
電子記録債務	752,007	703,460
短期借入金	19,219,451	15,618,842
1年内返済予定の長期借入金	500,000	—
未払法人税等	666,820	1,409,609
賞与引当金	267,683	255,308
その他	2,958,751	1,923,696
流動負債合計	27,407,544	22,502,842
固定負債		
退職給付に係る負債	250,282	328,488
その他	1,307,385	1,340,009
固定負債合計	1,557,667	1,668,497
負債合計	28,965,211	24,171,340
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,019,181	2,019,181
資本剰余金	1,859,981	1,859,981
利益剰余金	5,954,733	8,401,846
自己株式	△2,446	△2,486
株主資本合計	9,831,450	12,278,523
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,983	91,879
為替換算調整勘定	1,150,421	1,828,047
退職給付に係る調整累計額	137,665	138,014
その他の包括利益累計額合計	1,335,070	2,057,941
純資産合計	11,166,521	14,336,464
負債純資産合計	40,131,732	38,507,804

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	19,636,161	22,762,292
売上原価	16,216,045	18,460,677
売上総利益	3,420,115	4,301,614
販売費及び一般管理費	3,652,525	3,676,005
営業利益又は営業損失(△)	△232,409	625,609
営業外収益		
受取利息	6,491	22,144
為替差益	114,800	—
その他	100,942	68,466
営業外収益合計	222,234	90,610
営業外費用		
支払利息	103,525	349,658
その他	1,457	45,853
営業外費用合計	104,983	395,511
経常利益又は経常損失(△)	△115,157	320,708
特別利益		
固定資産売却益	2,269	※1 3,391,568
特別利益合計	2,269	3,391,568
特別損失		
新型コロナウイルス感染症による損失	※2 86,640	—
固定資産除却損	5,776	1,100
その他	70	—
特別損失合計	92,487	1,100
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△205,375	3,711,177
法人税、住民税及び事業税	251,177	1,216,210
法人税等調整額	△38,228	△60,899
法人税等合計	212,948	1,155,310
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△418,323	2,555,866
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△418,323	2,555,866

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△418,323	2,555,866
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,697	44,896
為替換算調整勘定	1,434,857	677,625
退職給付に係る調整額	9,569	348
その他の包括利益合計	1,438,729	722,871
四半期包括利益	1,020,405	3,278,737
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,020,405	3,278,737
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△205,375	3,711,177
減価償却費	592,232	668,309
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,269	△3,391,568
支払利息	103,525	349,658
売上債権の増減額(△は増加)	△249,611	△133,699
棚卸資産の増減額(△は増加)	871,143	2,816,183
仕入債務の増減額(△は減少)	△251,651	△920,604
為替差損益(△は益)	△403,395	△584,720
新型コロナウイルス感染症による損失	86,640	—
その他	△118,200	△93,565
小計	423,037	2,421,170
利息の支払額	△90,863	△372,871
法人税等の支払額	△183,798	△479,814
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	△86,640	—
その他	8,393	27,593
営業活動によるキャッシュ・フロー	70,130	1,596,077
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△335,029	△421,656
有形固定資産の売却による収入	22,596	3,164,890
その他	△65,122	125,470
投資活動によるキャッシュ・フロー	△377,554	2,868,703
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	38,462,746	39,355,421
短期借入金の返済による支出	△36,607,977	△43,531,404
リース債務の返済による支出	△82,928	△207,510
長期借入金の返済による支出	—	△500,000
配当金の支払額	△96,938	△108,252
その他	—	△40
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,674,902	△4,991,785
現金及び現金同等物に係る換算差額	417,924	323,522
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,785,402	△203,481
現金及び現金同等物の期首残高	3,726,605	5,948,770
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,512,008	5,745,289

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結損益計算書関係）

※1 固定資産売却益

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

当社及び当社連結子会社所有の不動産等を譲渡したことによる固定資産売却益を特別利益に計上したものであります。

※2 新型コロナウイルス感染症による損失

前第2四半期連結累計期間（前 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

新型コロナウイルス感染拡大防止のための中国政府等による移動制限措置に伴い、当社の連結子会社 上海原田新汽車天線有限公司において操業に制限が生じた期間の人件費、宿泊関連費用等であります。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	6,788,304	4,173,182	5,859,607	2,815,066	19,636,161	—	19,636,161
セグメント間の内部売上高又は振替高	958,074	8,604,505	267,394	587,804	10,417,779	△10,417,779	—
計	7,746,379	12,777,687	6,127,002	3,402,870	30,053,940	△10,417,779	19,636,161
セグメント利益又は損失(△)	30,674	△127,165	78,894	△229,666	△247,262	14,853	△232,409

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額14,853千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	8,238,712	3,904,790	7,126,455	3,492,334	22,762,292	—	22,762,292
セグメント間の内部売上高又は振替高	842,582	8,478,081	20,168	847,453	10,188,285	△10,188,285	—
計	9,081,294	12,382,871	7,146,624	4,339,787	32,950,578	△10,188,285	22,762,292
セグメント利益又は損失(△)	600,348	△599,923	494,685	36,327	531,438	94,171	625,609

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額94,171千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。